

代表者
山上

## 視察報告書

令和5年8月10日

会派代表者様

呉市議会議員

山上文恵

次のとおり行政視察したので報告します。

### 1. 視察期日

令和5年8月2日（水）～令和5年8月4日（金）

### 2. 調査項目

尼崎市立ユースセンターについて（尼崎市）

高岡市美術館について（高岡市）

城北児童会館について（金沢市）

### 3. 参加議員

山上 文恵

## ■調査項目

### 「尼崎市立ユース交流センター」について

#### ・尼崎市こども青少年局 こども青少年部

部長 こどもの人権擁護担当課長 朴 志 さん

こども青少年課 課長 浅田 崇之 さん

こども青少年課 係長 福田 聰 さん

#### 尼崎市立ユース交流センター

センター長 片岡 一樹 さん

#### ・調査日

令和5年8月2日（水） 14時～15時30分

### 【調査目的】

「尼崎市立ユース交流センター」における若者を巻き込んだまちづくりについて担当のこども青少年局 こども青少年部の部長さん・課長さん・係長さんと「ユース交流センター」のセンター長よりお話を聴き、呉市で活かせて若者が活動できる場所を模索していくことを検討するため、研修しました。

### 【調査内容】

「尼崎市立ユース交流センター」の施設は、大学の建物と跡地の活用で2019年10月に青少年の居場所作り事業の拠点として作られました。

「ユースワーク」の視点に立った市内の青少年（14歳～29歳）の交流活動を通じて青少年の成長を支援する施設にする事を目指されています。

平成21年に「尼崎市子どもの育ち支援条例」を制定し、子ども（18歳以下）を「まちの宝」と位置づけています。

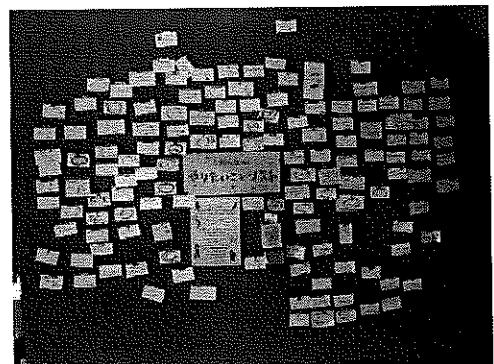
令和2年度から実施している「ユースカウンシル事業」において、若者の声を聞き、若者自身がまちづくりを自分事としてとらえ、様々な社会課題について、当事者意識が芽生えてきています。

過去の取り組み事例は、「理不尽な校則について」「児童虐待について」「スケートボード場の設置について」があり、市に提言をされています。

今後は、全市展開を図り、各地域において、ユースワークが展開されていく必要があり、そのために、ユースワーカーの養成に取り組んでいく考えをもたれています。

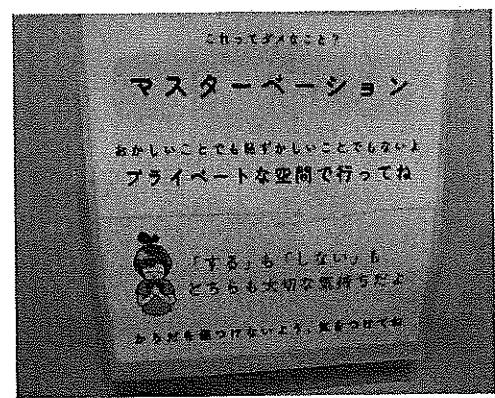
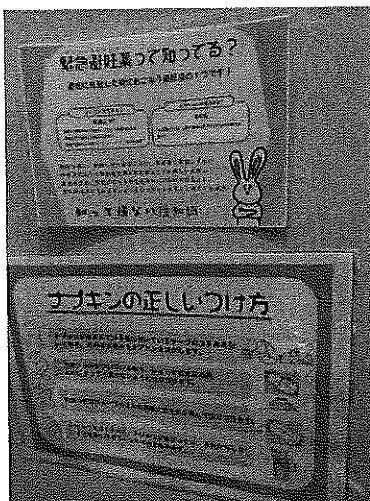
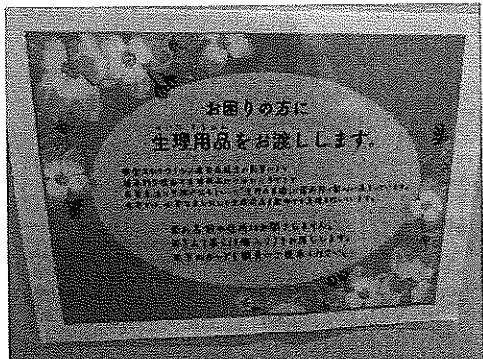
家でも学校でも塾でもない、新しい自分だけの自由な過ごし方が出来る施設の見学をさせていただききました。来ていた子どもとも会話をしました。20分かけて自転車に乗ってきたという4人の中学生の女子たちは、久しぶりに皆と会いましたと言っていました。久しぶりの会話を楽しんでいました。

男の子たちの2人は、大きな画像で何を楽しんでいたのか、分かりませんでした。電子ドラムもあったり、皆、思い思いの事をしていました。



やりたいことをはってありました。そして、出来ることから応援をして実現をしていかれています。

### トイレで、こんなものを発見！



### 【質疑応答】

「ユースワーカー」の養成について？

……地域センターの職員に対して、養成講座を2日間6時間コースで開催。

6地区で研修を行なっています。述べ20名弱の参加で、半分が行政職員で半分が民間職員やこども食堂をされている方々。

養成講座をうけられた方々は、年3回のイベントをして、子どもたちの居場所づくりを行なうこととなっています。

研修を受けられることによって、意識が変わって来ています。

### 【呉市での展開の可能性】

市の職員と子どもたちに係っている民間団体の皆さん、「ユースワーカー」の講座の受けて、子どもの居場所作りをどのように作り上げていくのか、学習していただきたいと思いました。

そして、子どもたち自らが、課題を見つけ提言をするようになる場所を作り出したいと思いました。

## ■調査項目

「高岡市美術館」について

・高岡市美術館 副館長・管理課長 畑 雅弘 さん  
〃 学芸課長 濱尾 千秋 さん  
〃 学芸員 鈴木 雅子 さん

・調査日

令和5年8月3日（木）16時00分～17時30分

### 【調査目的】

美術館運営をどのようにされているのか

また、活動内容は、どのようにされているのか

### 【調査内容】

高岡美術館は、1951年に古城公園内に開館した旧美術館を前身として、1994年9月に高岡文化の森の中に移転、リニューアルオープンされました。

本美術館は、伝統と創造が織りなす、開かれた美術館を目指とされ、優れた企画展を開催するとともに、高岡の伝統工芸、金属造形を中心とした特色あるコレクションとなっています。

また、講演会や講座などの教育活動や、郷土ゆかりの美術・工芸の調査研究に基づく美術情報の発信により、市民の幅広いニーズにこたえる創造性に満ちた美術館を目指されています。

建物と外観において、割り切れない形や空間建物を大事にされる有機的建築で建てられています。アルミの屋根（アルミロード）など歴史やいろいろな文化が繋がっている構想で、兼六園で有名な「雪つり」をイメージした形で、噴水もあり「はかりとなわ」を表現されていると言われています。

館内にも、アートホールに、らせん階段が美的に作られています。

また、2015年には、「藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー」を特設されています。

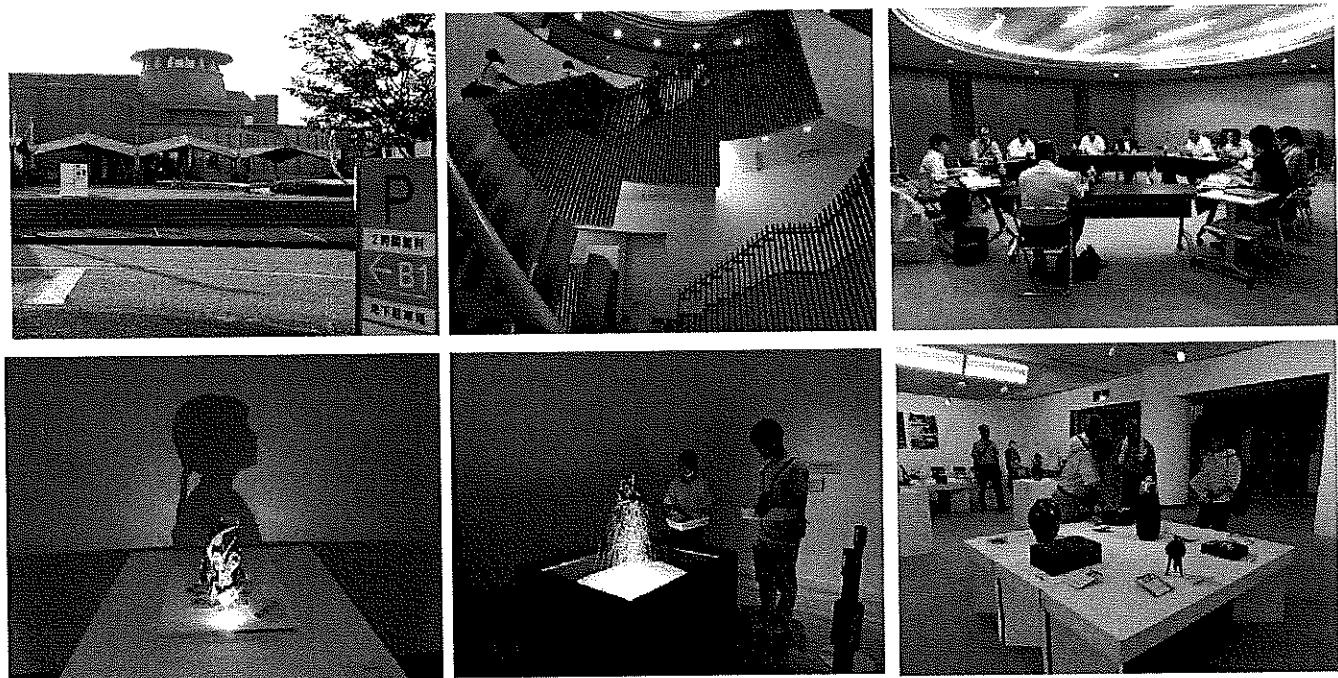
近くに工芸学校があり、鋳物や螺鈿、漆芸等の製作授業もされています。

金属工芸並びに漆芸、絵画、彫刻などあらゆる美術・工芸分野から、郷土にゆかりの深い作家の作品を系統的に収集・保存されています。金属工芸や金属造形においても全国的・国際的な視野に立ち、幅広く収集しています。

当日は、「藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー」と「魔法の美術館 アート・イン・ワンダーランド～見て触れて光と遊ぶ13の部屋～」と「高岡功美会展～伝統の技と美～」を見せていただきました。

「魔法の美術館 アート・イン・ワンダーランド～見て触れて光と遊ぶ13の部屋～」は、見て、触れて、参加する、新しい体験型アート展で、夏休みの子供たちが楽しめるものでした。先日広島県内においても、行なわれていまし

た。高岡功美会展では、素晴らしい作品の数々で眼の保養をさせていただきました。



### 【質疑応答】

市民ギャラリーの活用は？

…… 市民のフリースペースとして、活用していただいてます。

ティーラウンジが今活用されていませんが？

…… 軽食・喫茶等が中庭に面したくつろいだ空間で、楽しめるようになっていましたが、閉められておりました。今まで、募集をかけております。

### 【呉市での展開の可能性】

何処の美術館も、外観から内装まですべてが美的建築されています。

今、呉市美術館も屋根が重くて改修しなくてはなりません。軽い素材を活用して今の雰囲気を再現する努力をするべきと思います。また、市民ギャラリーとしても活用されており、市民が使用され、かつ市民の文化水準の向上を目指せる作品をぜひ、たくさん開催していただきたいと思います。

青山クラブに、全面美術館を入れることや市民ギャラリー部門を青山クラブに持つて行く？、今の美術館を全面改築することなどあまり良い方向ではないと思います。

## ■調査項目

「城北児童会館」について

・金沢市立城北児童会館 館長 羽場 政彦 さん

・研修日

令和5年8月4日（金）10時～11時

### 【調査目的】

子どもたちの居場所作りをどのようにされているのか

・城北児童会館とは、どんな所ですか、どのように運営されていますか？

### 【調査内容】

城北児童会館の説明を館長の羽場さんから受ける。

昭和54年（1981年）に日本電気の金沢工場跡地を取得して、昭和56年（1983年）5月に市立玉川図書館城北分館を併設して開館しています。

令和3年（2021年）5月開館40周年を迎える、10月には来館者400万人を達成しています。

金沢市内の児童館は33館あり、図書館・公民館併設で、予算規模200万円で事業運営しています。職員構成は、18名で、館長・館長補佐・保育士・子育て支援チーフコーディネーター・指導員8名・事務員・パート5名で運営されています。この中で、16名の会計年度任用職員は、常勤・非常勤問わず5年間勤務で、再任は行なわれないとのこと、この点に、視察委員全員が「え！」と言って、後に質問をしています。

活動内容も呉市内の児童館がすることに変わりはありませんが、参加人数規模が大きく、金沢星稜大学の人間科学部こども学科の生徒さんたちが企画する行事や、地域の団体や指導者の助けもあり、様々な企画で行事が行なわれています。近くに24クラスもある小学校があり、来館者数も年間平日300人～400人、土日では700人～800人という規模の児童館です。

また、「子育てに関する相談」や「遊びの場・教室相談」「幼稚園や保育所の入所や入園関係」の相談を受けられています。

今後の課題として、①老朽化によるハード面の修繕費確保、②ほとんどが会計任用職員のため、任期付であり、継続的な人材確保、③保育士免許保持者の応募減少（5年間のみの採用で引き続きがないため）、④教室やクラブ講師、ボランティアの高齢化、等があることを言われていました。

### 【質疑応答】

修繕費は、年間どのくらい使われていますか？

…… 年間100万円確保をしています。

大型の外壁修繕には4700万円、遊具更新には1300万円使つ

ています。

任期付職員がほとんどで、継続的な人材確保はどうされるのか？

…… 今8人中3人が5年目をむえています。18人の人件費は5000万円ですが、3600人の職員全体で常勤29時間・非常勤15時間の働き方となっています。

やっと、司書の方の5年間勤務が10年になりました。

保育士も10年にしました。

ボランティアの高齢化については、どうですか？

…… 助けて下さる方々ですので、大変困っています。

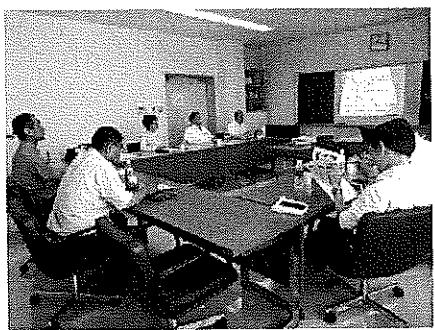
金沢市は、伝統・文化・芸術に対して、どのような取り組みをされていますか？

…… 俵小学校跡地を活用して、若者たちが24時間利用できる「芸術の村」を作っています。

「金沢市俵芸術交流スタジオ」9時～22時使用可能、広場は9時～18時使用。

コンセプトは、①「伝統と未来」につながる～新たな創作活動を支援～時代や分野を超えた文化の継承・発展・創造の担い手を育成。

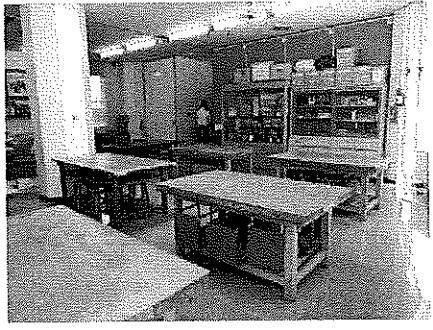
②「世界」とつながる～多様な発信方法を支援～インターネット環境を活用し、金沢の文化の今を世界へ発信。③「地域」につながる～地域活性化を支援～伝統と未来が出会う場所として、地域の新たな活動を誘発。です。



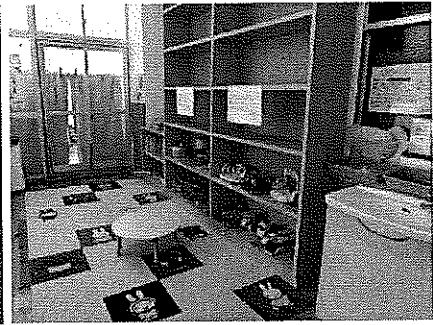
↓工作室（おもちゃや病院作業室）

↑図書館併設です。

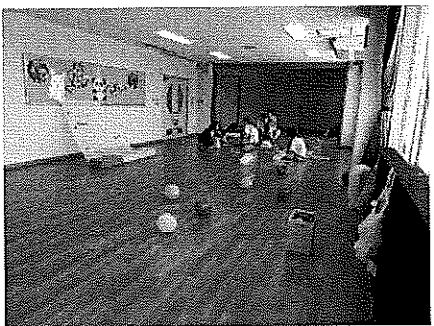
↑図工室



↓幼稚室



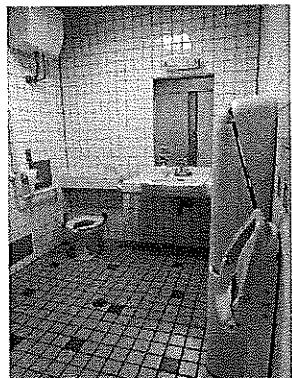
↑貸出し遊具



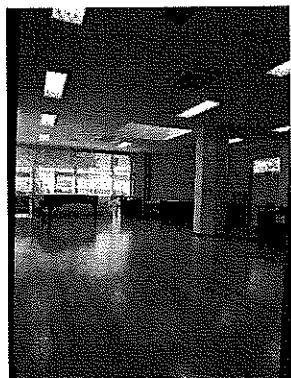
↑遊戯室



↑体育館室



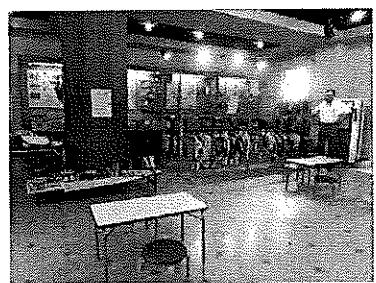
↑トイレ



↑グランドピアノのある部屋



↑授乳室



↑不要になった洋服を皆さんに



↑階段に貼ってあるお化けいろいろ（説明付）

### 【呉市での展開の可能性】

呉市野3児童館を廃館にする方針が出され、今二川児童館が休館にされています。児童館が、子どもたちにとっての居場所として活用されているにも関わらずです。呉市の姿勢を問うためにも、良い視察でした。

今後の児童館のあり方として、子どもたちの居場所として、ユースワーカーの養成講座を実現させて、どのようにしたら、子どもたちの居場所を確保ができるか、模索をして行きたいと考えています。